

2022 年中山 K-CAR3 時間耐久レース ブリーフィング資料

2022 年 11 月 10 日

(株) 山陽スポーツランド

■車両

1. 灯火装置が正常に作動すること、またレンズ類は飛散防止のテーピングを実施すること。
※スマール・ヘッドライト・ターンシグナル・ハザード・ブレーキ・バックランプ
2. バッテリーのターミナルは、ビニールやテープで絶縁するよう保護すること。
3. サーキットから配布されたゼッケン 2 枚は、左右ドアに養生テープ等を用いて貼りつけること。
4. レース中は運転席の窓を閉めて走行すること。
※レーシングネットを用いた場合はこれに該当しない

■服装

1. レーシングスーツ、もしくは肌が露出していない服装で走行すること。
2. ヘルメットはフルフェイス、もしくはジェットタイプとし、グローブとシューズを装着すること。
※軍手・スニーカーでの走行は認め、サンダルやクロックス、ハイヒールでの走行は禁止とする

■提出義務

1. 出走ドライバーは、走行中に必ず免許証または免許証のコピーを主催者へ必ず提出すること。

■走行時の注意事項

1. レース中は各ポストから掲示されるフラッグに注意して走行すること。
①黄旗：コース上に障害物など危険な場合に掲示し、該当区間の追い越しを禁止とする。
②赤旗：各ポストで掲示された場合は、前後の車両に注意して減速しピットインすること。
2. レース中に車両が停車した場合、メカニックおよびエントラントが 自己の判断でコース内に入る事を禁止する。
3. 走行中にオイル漏れが発生した場合は、コースの安全な場所に車両を速やかに停車すること。

■予選

1. 車検に合格した車両のみ、走行することが出来る。
2. 1 周以上必ずコースを走行し、各クラスの最速タイムによってグリッドを決定する。
※1 周以上コースを走らない場合は、各クラスの最後尾のグリッドにてスタートする

■決勝

1. レースは 3 時間にて行う。
2. グリッドはオープンクラス・ノーマルクラスの順番とし 2 列で整列する。
3. スタートは「スタンディングスタート方式」とし、ホームストレート上の日章旗でレーススタートの合図とする。
4. レース終了時はチェッカーフラッグを振動し、通過後は全車ピットインすること。

《 裏面に続く 》

■ピット規定

1. ピットロード・パドックの最高速度は **20km/h** までとする。
2. 決勝中の義務ピット回数は **3回以上** で、停車時間は **2分以上** とする。また作業エリアに停車した場合は必ずエンジン停止して補助ブレーキ（駐車ブレーキ）を必ず掛けて停車すること。
※作業エリアでの作業はドライバー交代のみとし、その他のいかなる作業も禁止とする
ピット回数は、サーキットが準備した走行券とシールを用いてピット回数を確認すること
左側のドアを開けて作業することを禁止とする
3. 車両の点検・調整・修理（タイヤ空気圧調整も含む）は、各自のピットパドックエリアで作業することが出来る。
4. ピットアウトする場合は、その他の走行車両に注意してコースインすること。

■給油

1. 決勝中の給油作業は不要だが、必要な場合に限り指定場所で給油することが出来る。
2. 給油作業中の停車時間は **5分以上** とする。
2. 決勝開始後の給油は、指定場所で市販の金属製携行缶（20L以下）で行わなければならない。
3. 決勝中の給油方法は **自然落下方式** で行い、1回の給油量は **最大20L** までとする。
4. 給油作業中はエンジンを停止し、ドライバー交代を含むその他の作業は禁止する。また給油作業中は消火器を準備し、速やかに消火活動が行えるように準備しておくこと。

■その他について

1. コース上でのアクシデントは、コントロールライン上で赤旗が掲示される。その後はコントロールラインを通過後に全車ピットインしなければならない。ピットレーンに1列で整列し、エンジンを停止して停車すること。
※ピットレーンに整列した車両のいかなる作業も禁止とし、義務ピットには含まれない
また赤旗掲示前にピットインした車両に関しては、義務ピット作業を続ける事が出来る
ただしコースインは、赤旗掲示後にピットインした車両の最後尾へ必ず整列すること
2. レースが再開出来ると判断した場合、ピット出口から1列にてコースインする。1周するまでの各区間で黄旗が掲示され、追い抜き・追い越しを禁止とする。その後はコントロールライン上で緑旗が掲示され、レース再スタートとする。
※ピットレーンでエンジンが始動しない車両は、ドライバーは必ず手を上げ周囲に知らせること
その後は作業エリアに移動し、エンジン始動に関する修理を行ってからコースインすること
ただしその他のいかなる作業も禁止とし、義務ピットには含まれない

■ペナルティについて

1. 決勝での赤旗中断時に、誤ってコントロールラインを2回以上通過した場合、その該当車両にはレース終了後に5周のペナルティを課す。
2. ピット作業において、ピット回数及びピット停車時間を含む手順違反があった場合、その該当車両にはレース終了後にて5周のペナルティを課す。

以上